

(表)

※ 登 録 番 号	
※ 狩 猟 免 許	
※ 損 害 の 賠 償	
※ 放鳥獣猟区の区域の登録の有無	
※ 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則（平成14年環境省令第28号。以下「省令」という。）第65条第1項第7号から第9号までのいずれかに該当する者か否かの別	
※ 対象鳥獣捕獲員であるか否かの別	

※ 整理番号	
--------	--

<b>狩 猟 者 登 録 申 請 書</b>		写 真
愛媛県知事 様		
令和元年10月10日		

住 所	〒790-8570 松山市一番町4丁目4-×  電話番号089-912-××××	(愛媛県収入証紙貼付欄)  <b>愛媛県収入証紙</b>
-----	---	------------------------------------

ふりがな	えひめ はんた
氏 名	愛媛 範太 <span style="float: right;">Ⓜ</span>

1,800円分

生 年 月 日	昭和50年 5月 5日生	性 別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
---------	--------------	-----	--

(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類及び使用する猟具の種類並びに第2種銃猟免許に係る登録を申請する場合にあっては所持する免許の種類を選択し、狩猟免許を与えた都道府県知事名、交付年月日及び狩猟免状の番号を記載すること。なお、第1種銃猟免許の所持者が空気銃のみを使用する場合は、第2種銃猟免許に係る登録を申請すること（「第2種銃猟免許に係る登録」の□の中に $\sphericalangle$ 印を付すこと）。

<input type="checkbox"/> 網猟免許に係る登録	網	都道府県知	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号
<input type="checkbox"/> わな猟免許に係る登録	わな	都道府県知	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号
<input type="checkbox"/> 第1種銃猟免許に係る登録	<input type="checkbox"/> ライフル銃 <input checked="" type="checkbox"/> 散弾銃 <input type="checkbox"/> 空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む。）	都道府県知	愛媛県知事	交付年月日	平成30年9月15日	◇◇第●●号
<input type="checkbox"/> 第2種銃猟免許に係る登録	空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む。）	都道府県知事	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号
所持する免許の種類 <input type="checkbox"/> 第1種銃猟免許 <input type="checkbox"/> 第2種銃猟免許						

(2) 狩猟をしようとする場所					
<input checked="" type="checkbox"/> 県の区域全部		<input type="checkbox"/> 放鳥獣猟区の区域			
(3) 省令第65条第1項第7号から第9号までのいずれかに該当する者であるか否かの別					
<input type="checkbox"/> 省令第65条第1項第7号（許可捕獲等をした者）に該当 <input type="checkbox"/> 同項第8号（許可捕獲等に従事した者）に該当 <input type="checkbox"/> 同項第9号（認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者）に該当 <input checked="" type="checkbox"/> いずれにも該当しない。					
(4) 対象鳥獣捕獲員であるか否かの別					
<input type="checkbox"/> 対象鳥獣捕獲員である。		対象鳥獣捕獲員として所属する市町名			
<input checked="" type="checkbox"/> 対象鳥獣捕獲員でない。		( )			
(5) 狩猟免許の効力の停止の有無（ある場合は、停止期間を記載すること。）					
狩猟免許の効力の停止の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで		
(6) 猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日（第1種猟銃免許又は第2種猟銃免許の場合）					
第1種 猟銃免許	ライフル銃	猟銃・空気銃 所持許可証番号	×××××××号	交付年月日	平成30年 5月 6日
	散弾銃				
第2種 猟銃免許	空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む。）				
	空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む。）				
(7) 省令第67条の要件に関する事項					
共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済の期間	
	大日本猟友会	対人	4千万円	令和元年11月0日から令和2年11月14日まで	
損害保険 契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間	
	〇〇損保(株)	対人対物	3億円	令和元年11月0日から令和2年11月14日まで	
資産保有					
(8) 職業分類（具体的職業名 <b>農業法人役員</b> ）					
<input type="checkbox"/> 専門的・技術的職業従事者 <input type="checkbox"/> 管理的職業従事者 <input type="checkbox"/> 事務従事者 <input type="checkbox"/> 販売従事者 <input checked="" type="checkbox"/> 農林業作業者 <input type="checkbox"/> 漁業作業者 <input type="checkbox"/> 採鉱・採石作業者 <input type="checkbox"/> 運輸・通信従事者 <input type="checkbox"/> 技能工・生産工程作業者 <input type="checkbox"/> 単純労働者 <input type="checkbox"/> 保安職業従事者 <input type="checkbox"/> サービス職業従事者 <input type="checkbox"/> 分類不能の職業従事者 <input type="checkbox"/> 無職					
(9) 個人情報の取扱い					
申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の手續等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムにて一元管理します。狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありません。					
個人情報の提供（国が提供する情報システムでの管理）の同意		<input checked="" type="checkbox"/> 同意する。 <input type="checkbox"/> 同意しない。			

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。

3 ※印欄は、記載しないこと。

4 記名押印に代えて署名することができる。

5 □のある欄は、該当する□の中に☑印を付すこと。

6 次に掲げる書類及び写真を添付すること。

(1) 省令第65条第1項第6号に規定する要件を備えていることを証する書類

(2) 県の区域外に住所を有する者にあつては、現に狩猟免許を受けていることを証する書類（申請者が狩猟免許を提示する場合を除く。）

(3) 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル、横2.4センチメートルの写真2枚（裏面に氏名及び撮影年月日を記載したものに限り、うち1枚を「写真」欄に貼付すること。）

(4) 省令第65条第1項第7号の規定に該当する者である場合にあっては、同号に規定する許可捕獲等に係る鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成14年法律第88号。以下「法」という。）第9条第7項の許可証の写し又はこれに準ずる書面及び当該許可捕獲等に係る同条第13項の規定による報告を記載した書類又はこれに準ずる書類

(5) 省令第65条第1項第8号の規定に該当する者である場合にあっては、法第9条第9項に規定する従事者証（以下「従事者証」という。）の写し又はこれに準ずる書面並びに従事者として従事した鳥獣の捕獲等の結果として捕獲等に従事した場所、その捕獲等をされた鳥獣の種類別の員数及び処置の概要を記載した書類又はこれに準ずる書類

(6) 省令第65条第1項第9号の規定に該当する者である場合にあっては、省令第19条の2第2項第6号に規定する捕獲従事者として所属する法第18条の5第2項第1号に規定する認定鳥獣捕獲等事業者が受けている認定に係る認定証の写し、当該認定鳥獣捕獲等事業者の当該捕獲従事者であることを証する書面、申請前1年以内に県の区域内において当該認定鳥獣捕獲等事業者による法第18条の6第1項に規定する認定鳥獣捕獲等事業として鳥獣の捕獲等がされたことを証する書類及び当該鳥獣の捕獲等に係る従事者証の写し又はこれに準ずる書面

(7) 対象鳥獣捕獲員である場合にあっては、環境省関係鳥獣による農林水産業に係る被害の防止のための特別措置に関する法律施行規則（平成20年環境省令第1号）第2条第2項に規定する証明書